

東武鉄道車両の乗務員室部分の貫通路構造の欠陥を示す写真の解説

(写真は13～16ページに掲載)

1. 営団半蔵門線～東急田園都市線乗り入れ用30000系車両の客室から、仕切り扉を開放した貫通路内を見た様子。貫通路の入り口の上部(矢印)に「乗務員室立入禁止 危険ですので立入らないでください 立入ると鉄道営業法第33条によって罰せられます」と記されたステッカーが貼付されている。
2. 写真1から仕切り扉を閉めた状態。
3. 写真2から遮光幕を下げた状態。遮光幕とは、夜間やトンネル内で客室の明かりが運転席前面のガラスに反射して運転中に前方確認の妨げとなるのを防ぐためのもの。
4. 貫通路内から客室を見た様子。貫通路内にも写真1のステッカーと同じ文言の「乗務員室立入禁止」のプレートが掲出されており(矢印・2箇所)、乗客の貫通路内立ち入りが日常化していることに東武鉄道自身も頭を痛めていることをうかがわせている。
5. 写真4から仕切り扉を閉めた状態。写真2を貫通路内から見た状態に当たる。遮光幕は仕切り扉の窓の上部に巻き上げ内蔵されている(矢印)。
6. 写真5から遮光幕を下げた状態。写真3を貫通路内から見た状態に当たる。
7. ここで喫煙した乗客がたばこを踏み消したときにできたとしか考えられない、貫通路の床に残る焼け焦げの跡。
8. 遮光幕操作を防ぐレバー(矢印)が取り付けられた仕切り扉。
9. 遮光幕操作を防ぐレバーを手前にこじりながら遮光幕に力を加え、レバーを突き抜いて遮光幕を下げた状態。
10. 遮光幕を下げ切った状態。周辺には幕下げ防止器取り付けと同時に貼付されたステッカー2枚(矢印A = 「禁止 通路内での喫煙行為 仕切ドアの施錠行為 仕切ドアカーテンを下げる行為 迷惑行為は罰せられます」、矢印B = 「お願い 通路では立止らないで下さい 立止ると他のお客様にご迷惑となります」)。矢印Cのプレートは写真4の矢印で示したのと同じもので、以前から取り付けられている。
11. 10000系車両(営団～東急線には乗り入れない)の仕切り扉施錠および遮光幕固定部分。「仕切ドアの施錠行為」や「仕切ドアカーテンを下げる行為」を「迷惑行為」として「禁止」する一方で、それらを乗客がみだりに行える構造を改めず放置するのは矛盾しており、欠陥構造にかかわる諸問題の責任を乗客に転嫁することによって、自らの管理者責任を逃れようとするものと言わざるを得ない。
12. 車体修繕工事が施工された8000系車両(営団～東急線には乗り入れない)の貫通路仕切り扉部分。写真13で説明する仕切り扉施錠防止装置を追設した以外は修繕前とまったく変更がない。10000系、6050系、5000系も同一構造(いずれも仕切り扉施錠防止装置なし)。矢印AとBのステッカーは写真10と同じもので、2003年3月に貼付。矢印Cのプレート「乗務員室立入り禁止 乗務員室にはたくさんの機器があり、これに触れますと思わぬ事故が発生して危険です。立入ると鉄道営

業法第33条により罰せられます。」は遅くとも1982年には取り付けられていたもの。

13. 写真12の錠受け部分。30000系と同様の仕切り扉施錠防止装置（錠受穴の奥の壁が手前にせり出してくる）追設により施錠できず錠が斜めで止まっているが、遮光幕（新品に交換（写真12を参照）、すなわちまだ当分の間は貫通路構造を改良せず現在の状態のまま使用するつもりであることを示している）の操作防止策は講じられていない。これは仕切り扉の施錠はできないが遮光幕の操作は自在という、30000系の新造時と同じ状態であり、その30000系においても貫通路内での喫煙が行われている（証拠の焼け焦げ跡が残っている）ことを合わせて考えれば、この程度の対策で貫通路内での喫煙を防止できるはずがないし、また東武鉄道が喫煙を防止できなくともしかたがないと考えているのは明白である。

撮影データ

- 1～6 2002年10月25日（金曜日）
北千住7時49分発 区間準急南栗橋ゆき 第3613列車
車両番号 クハ36609号（2001年アルナ工機製）
- 7 2002年10月25日（金曜日）
伊勢崎6時30分発 準急北千住ゆき 第2416列車
車両番号 クハ31401号（1996年東急車両製）
- 8～10 2003年3月19日（水曜日）
北越谷5時15分発 区間準急中央林間ゆき 第C550T列車
車両番号 クハ36602号（1997年東急車両製）
- 11 2003年3月19日（水曜日）
北千住8時03分発 準急新栃木ゆき 第2213列車
車両番号 クハ16633号（1988年富士重工製）
- 12・13 2003年5月9日（金曜日）
北千住8時46分発 準急南栗橋ゆき 第2603列車
車両番号 クハ84111号（平成15年津覇車両工業にて更新修繕施工）

写真



写真



写真



写真



写真



写真



写真



写真（向きに注意・上）



写真



写真



写真



写真（向きに注意・上）



写真（向きに注意・上）

